



2023年(令和5年)
12月4日
月曜日

発行所
中部経済新聞社
〒450-8561
名古屋市中村区
名駅4-4-10
編集局 052(561)5212
販売部 052(561)5216
広告部 052(561)5213
事業部 052(561)5675
総務部 052(561)5215
東京支社 03(3572)3601
©中部経済新聞社2023

購読のお申し込み
☎0120・605・123

音と映像で人をつなぐ

教育産業株式会社

本社 名古屋市中村区丸の内三丁目一八番二八号
TEL 052-971-3011
FAX 052-971-3011

映像・音響・コンピュータ機器販売・レンタル
システム設計・施工・映像ソフト制作

http://www.ksg.co.jp

航空機部品製造を委託

鋼線メーカーの名北工業へ

尾張精機

自動車用締結部品などを製造する尾張精機(本社名古屋市中村区)は、航空機部品の製造を外部に委託する。2024年2月から、製造設備を鋼線メーカーの名北工業(本社美濃加茂市)の犬山工場に順次移管する。尾張精機は製造拠点の集約を進めており、経営資源を再配分する。名北工業は部品加工に参入し、事業拡大で売り上げ増加を目指す。

(川原和起)

生産委託するのは、航空機向けのボルトやナットなどの締結部品。売り上げ規模は3億〜4億円。営業と品質保証については、従来通り尾張精機が担い、製造のみを名北工業が担う。

名北工業は生産受託に先駆けて、昨年5月、犬山市内で工場建屋(敷地面積約4200平方メートル、建屋面積約1700平方メートル)を取得した。24年2月から順次犬

山工場に、尾張精機が保有する切削や鍛造、熱処理などの加工設備の移管を進める。表面処理の設備は新設する。尾張精機から人的支援も受ける。工場の総投資額は約5億円。来年中の本格生産を目指す。

尾張精機は、主に自動車用のボルトやナットなどの製造が主力事業。航空機部品については全体売上高の約1%にとどまるが、80年前から続く歴史がある事業

だ。尾張精機は、将来の自動車事業の拡大や体質強化に向けて拠点再編を進めて

いる。

名北工業は、締結部品材料の鋼線などを製造販売しており、23年5月期の売上高は約250億円。尾張精機とは50年以上の取引実績がある。加えて航空機用材料の製造販売のほか、航空機部品の検査事業も手掛けている。部品加工事業に参



尾張精機の岡野社長(右)と名北工業の福西社長